

札幌社保協 FAXニュース

2010年 2月 9日(火)
 社保協事務局 発行
 TEL823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

今月の国保・介護
 ・後期高齢者110
 番は2/25です

ともに考えよう「介護保険」

東部民商が学習会ひらく

介護保険ができて10年になろうとしています。利用していない人にはさっぱり内容が分からないのがこの制度です。

2月7日に東部民主商工会の主催で「ともに考えよう介護保険」と題し、齊藤札幌社保協事務局長を講師に学習会が行われ、会員や地域の方など約20人が参加しました。

齊藤事務局長は介護保険制度の仕組みと、どのように使えるのか、介護保険が社会保障改悪で果たしている役割、制度改善の方向などをスライドで説明しました。参加者からはなぜ保険を限度額いっぱい使えないのか、ケアマネジャーによっては「できない」とばかり言われる、などの質問や経験などが出されました。



後期高齢者医療制度 はただちに廃止!

260人の怒りが結集



「後期高齢者医療制度に怒る道民の会」による、ただちに廃止!道民集会が2/6に行われ、旭川や十勝などからも含め260人が集まりました。

湯浅全日本民医連事務局長の情勢報告の後、不服審査請求の代表、東区町内会長と十勝社保協の高野代表が報告しました。高野代表は十勝社保協が各市町村で老人クラブなどにも要請し、廃止を求める陳情・請願を出す運動に取り組み、6議会で採択された経験を報告しました。

集会では、国に向けて廃止の要請、署名宣伝、学習会の強化、住民説明会の開催要求などを行っていくことを確認しました。

北区-区交渉、西区社保協総会 札幌地区労連結成20周年



北区交渉

北区社保協の対区交渉

1/29に事前に提出していた要望書の回答と懇談が行われ、守る会、北部民商、ぽぷらクリニックなどから10人余が参加。仕事がないのに日を限って就職しないと生活保護を打ち切るなどの脅しや、財産を売ってでも税金を払えと言わんばかりのやり方に批判が集まりました。

西区社保協総会

2/3に開かれた総会には各団体から23人が参加。肘井博行弁護士・SOSネットワーク代表が「SOSネットワーク北海道の活動を経験して」と題して講演を行いました。発言では西区社保協がこの間行った、ホームレスパトロールの内容が報告されました。

地区労連・「結」のたたかいと運動を祝う

札幌地区労連20周年、ローカルユニオン「結」5周年のレセプションが1/31に開かれ、各単組や民主団体などから90人余が参加しました。齊藤札幌社保協事務局長も挨拶しました。



地区労連20周年

